

令和8年度 家庭科 年間指導計画 第6学年

東広島市立高屋西小学校

学期	月	単元名	時数	単元の目標	他教科等との関連	
前期	4	1 生活時間をマネジメント	3		特別の教科 道徳 特別活動(学級活動)	
		1 時間をどのように使っているだろう	(0.5)	自分がどのように時間を使っているか、かなさんや友達と比べる。		
		2 課題を見つけて時間をマネジメントしてみよう	(1.5)	時間の使い方の課題を見つけて、有効な時間の使い方を考える。		
			3 続けよう!生活時間のマネジメント	(1)	時間の使い方を工夫して生活することができる。	
	5	2 できることを増やしてクッキング	8			
		1 「ゆでる調理」と「いためる調理」は何がちがうのだろう	(0.5)	ゆでる調理といためる調理のちがいに気づく。		
		2 いためる調理でおかずを作ろう	(6)	いためる調理の手順や用具がわかり、計画を立てて調理ができる。		
		3 朝食を食べよう	(1.5)	いためる調理で学んだことを生活に生かす。		
	6	6 ソーイングで生活を豊かに	11			
		1 どのようなふくろが使いやすいだろう	(0.5)	身近なふくろを観察して、使いやすいふくろの特ちょうや目的に合った工夫を見つける。		
		2 目的に合ったふくろを作ろう	(9.5)	生活に生かすふくろを作ることができる。		
		3 作ったふくろで生活を豊かに	(1)	製作や作品の活用を通して、これからの生活に生かす。		
	7	4 衣服の手入れで快適に	4			
		1 なぜ手入れをするのだろう	(0.5)	手入れの必要性に気づく。		
		2 衣服の手入れをしよう	(2.5)	手洗いで洗たくができる。		
		3 手入れの工夫を調べよう	(1)	環境を考えた手入れの工夫を、生活に生かす。		
	8	5 すずしい住まい方で快適に	6			理科
		1 健康で快適な住まいとは	(1)	健康で快適な住まい方の必要性に気づく。		
		2 すずしく快適な住まい方を考えよう	(2)	すずしく快適に過ごす工夫がわかる。		
		3 生活快適プランを考え、生活に生かそう	(1)	環境を考えた健康で快適な住まい方を、生活に生かす。		
	9	生活の課題と実せん例(計画)	(1)	既習事項から課題を設定し、生活に生かす計画を立てる。		
	10・11	生活の課題と実せん例(発表)	(1)	既習事項をどのように生活に生かしたかを友達と比べる。		
		7 こんだてを工夫して	10			
		1 料理や食品をどのように組み合わせるとよいだろう	(1)	こんだてを立てる大切さに気づく。		
2 1食分のこんだてを立てよう		(3)	1食分のこんだての立て方がわかり、かんたんな料理を作ることができる。			
3 工夫して毎日の食生活に生かそう		(6)	こんだての立て方で学んだことを生活に生かす。			
12	3 クリーン作戦で快適に	4				

令和8年度 家庭科 年間指導計画 第6学年

東広島市立高屋西小学校

学期	月	単元名	時数	単元の目標	他教科等との関連
後期	12	1 なぜそうじをするのだろう	(1)	そうじがなぜ必要なのかに気づく。	特別活動(学級活動)
		2 よごれに合ったそうじをしよう	(2)	よごれに合ったそうじの仕方がわかる。	
		3 身の回りを快適にしよう	(1)	そうじの仕方を工夫し、生活に生かす。	
	1	8 共に生きる地域での生活	5		社会科 特別の教科 道徳
		1 地域の人たちとのかかわりを見つめよう	(1)	自分も、地域の中で生活する一員であることに気づく。	
		2 地域の人たちとのかかわり行動してみよう	(2)	地域に暮らすさまざまな人たちとよりよいかかわり方を考え、行動することができる。	
	2	3 地域の人たちと共に生きよう	(2)	よりよいかかわりをつくるために、地域での取り組みを工夫して続ける。	
		9 持続可能な社会のために	3		
		1 生活と環境の関係を考えよう	(1)	自分の生活と身近な環境が関係していることに気づく。	
		2 生活と資源の関係を考えよう	(1)	資源として使われるものやエネルギーがわかり、人や環境に配りよした工夫ができる。	
	3	3 生活の中で取り組もう	(1)	これまでの学習を生かし、よりよい生活の仕方を工夫する。	
		3 2年間の学習を中学校につなげよう	1		
	年間授業時数			55	